



# 音楽会

2022.12.19

めぐろパーシモンホール  
慶應義塾中等部

～ 開 会 ～

慶應義塾塾歌

作詞 富田 正文 作曲 信時 潔

- |        |                        |          |              |
|--------|------------------------|----------|--------------|
| 1. 1 B | 君をのせて                  | 作詞<br>作曲 | 宮崎 駿<br>久石 譲 |
| 2. 2 C | 青と夏 (Mrs. GREEN APPLE) | 作詞・作曲    | 大森 元貴        |
| 3. 3 B | 日常になったとしても             |          |              |
| 4. 1 D | やさしさに包まれたなら            | 作詞・作曲    | 荒井 由実        |
| 5. 2 E | キセキ (GReeeeN)          | 作詞・作曲    | GReeeeN      |
| 6. 3 F | 旅路                     |          |              |
| 7. 1 E | 風になる                   | 作詞・作曲    | つじ あやの       |
| 8. 2 D | ドラえもん (星野 源)           | 作詞・作曲    | 星野 源         |
| 9. 3 D | 絆                      |          |              |

10. 1 C      テルレーの唄      作詞 宮崎 吾朗  
作曲 谷山 浩子

11. 2 F      イエスタデイ (Official 髭男 dismiss)      作詞・作曲 藤原 聡

12. 3 E      かなしみの先の未来

13. 1 F      となりのトトロ      作詞 宮崎 駿  
作曲 久石 譲

14. 2 A      水平線 (back number)      作詞・作曲 清水 依与吏

15. 3 C      僕らの道

16. 1 A      崖の上のポニョ      作詞 近藤 勝也  
作曲 久石 譲

17. 2 B      打上花火 (DAOKO×米津 玄師)      作詞・作曲 米津 玄師

18. 3 A      一生の宝物

75周年の歌『未来への道』      作詞 佐藤 駿太      作曲 和田 大洋

中等部の歌      作詞 折口 信夫      作曲 芥川 也寸志

# 2022年度音楽会 3年生創作曲 歌詞

## 3A 『一生の宝物』

1. 桜舞い散る教室で 初めて出会ったあの日から  
もうどれくらいの時が 経ったのだろうか  
初めて会ったあの時の みんなの笑顔が輝いていて  
あの時から変わらずに 辛い時も苦しい時も  
みんなの笑顔に支えられてきた  
悲しいこともうれしいことも 共に分かち合ってきた  
大切な仲間たち みんなに出会えて本当に良かった  
今伝えたい感謝の気持ち 心からありがとう
2. A組の仲間たちと 一緒に歩んだこの道は  
幸せで温かな 色で染まっていて  
振り返れば数えきれない 笑顔と思い出に溢れていた  
その最高の仲間たちに 旅立ちのエールを送ろう  
いつかまたみんなで笑い合えるように  
悲しいこともうれしいことも 共に分かち合ってきた  
大切な仲間たち みんなに出会えて本当に良かった  
今伝えたい感謝の気持ち 心からありがとう

みんなで掴んだ校内大会の優勝も みんなで行った林間学校も その全てが忘れることのない 一生の宝物  
悲しいこともうれしいことも 共に分かち合ってきた 大切な仲間たち みんなに出会えて本当に良かった  
今伝えたい感謝の気持ち 心からありがとう 心からありがとう

## 3B 『日常になったとしても』

1. 当たり前と思い過ごした 日常が変化してからは  
友とはしゃいだその笑顔も マスク下に隠れたまま  
素顔が見えず 素を出せなくて  
慣れない日々もあったけど  
先の見えない毎日に 不安感じてるのは  
君だけじゃないから  
画面越しではなく この場所で会える喜びを  
噛みしめて今を楽しもう
2. わかっているけど悔しくて できたこともできなくなり  
毎朝増える数字見ても 慣れている自分がいた  
行ったり来たり 一進一退  
見えない敵と戦い  
当たり前だと思った あの頃の日常は  
もう戻らないけれど  
今日という日をどれだけ楽しめるかは  
自分次第だから前に進もう

この教室での何気ない日々も いつか大切な思い出になる  
当たり前のような日々に 小さな幸せ感じて いつもみたいに笑おう

## 3C 『僕らの道』

1. ありがとう友よ 一生の宝物  
これからもずっと 歩み続けて行く  
それぞれの道に 進む私たち  
壁に当たっても 乗り越える どこまでも  
僕の道 君の道 それぞれ違うけど  
これからも この先も 歩み続けて行こう  
さあ行こう 恐れずに 一歩踏み出して  
手を取り合い 笑い合い 喜び合い  
前に進もう
2. 大好きな友よ 今までありがとう  
みんながいたから ここまで来れた  
これからの未来 行こう私たち  
苦しい時も 恐れずに いつまでも  
僕の道 君の道 それぞれ違うけど  
これからも この先も 歩み続けて行こう  
さあ行こう 恐れずに 一歩踏み出して  
あと少し もう少し 手をつないで  
前に進もう

僕の道 君の道 それぞれ違うけど これからも この先も 歩み続けて行こう  
僕の道 君の道 それぞれ違うけど これからも この先も 歩み続けて行こう  
さあ行こう ここからさ 共に進もうよ どこまでも いつまでも 一緒に 僕らの道



### 3D 『絆』

1. 出会った頃を 思い出してみても  
喜びも 悲しみも 分かち合えたね  
喧嘩もたくさん したことあったね  
その度 絆 深め合えたね  
今別れなんて信じれず ただこの絆 消えはしない  
花のようにきらめいている 君の笑顔で僕は頑張れた  
これからもずっと 君のこと思い 前を向いて歩こう
2. 出会った頃を 思い出してみても  
苦しみも 楽しみも 分かち合えたね  
悪さもたくさん したことあったね  
その度 絆 深め合えたね  
今別れ受け入れようと ただこの絆 消したくない  
空のように晴れわたっている 君の笑顔に僕は励まされた  
これからもずっと 君のこと思い 前を向いて進もう

君のいない これからの日々が 考えられないほどに ああ  
太陽のように 輝いている 君の笑顔は 僕は忘れない  
永遠の絆 これからもずっと 新しい一歩踏み出そう 新しい一歩踏み出そう…

### 3E 『かなしみの先の未来』

教室のカーテン 風に揺れている 思い出とともに いろんなにおい 感じる  
甘くない レモンのおいほら 振り返れば今もすっぱい 部活で負けた悔しさ 思い出させる  
ちょっぴり 甘いイチゴの おい 誰かの恋の予感 思い思われるような 今しかない青春

教室のカーテン 風に揺れていた 楽しみ 悲しみ いろんな思い  
友達と過ごした 月日は眩しい この出会いには そう 意味があるんだよ 宝物

舞い込んできた 桜の花びら 別れの季節  
みんなと過ごした 思い出の日々が 蘇る さようなら さようなら

別れがあるのなら 出会いだってあるんだ 悲しみの先に 続く未来  
教室のカーテン 風に揺れている 思い出とともに みんなで未来に進もう さあゆこう

### 3F 『旅路』

1. 僕らは今 人生を歩んでいる  
長い長い人生の まだ序章に過ぎない  
心の奥のやるせなさ逃げずに向き合う  
掴めそうで掴めない この白い雲  
見上げれば 青空が見えている  
大地を見れば 踏んでいる感触  
いつまでも いつまでも 友と歩むこの道を  
手を取り合い 支え合う 希望の光へ  
どこまでも どこまでも 友と歩むこの道を  
眩しい明日を信じ合う 輝く未来へ
2. 皆が今 人生で悩んでいる  
深い深い問題に 思いを巡らす  
心の中のもどかしさ友と分かち合い  
届きそうで届かない あの青い空  
振り返れば 過去の悩んだ自分が  
前を見れば 道を進む自分が  
いつまでも いつまでも 友と歩むこの道を  
手を取り合い 支え合う 希望の光へ  
どこまでも どこまでも 友と歩むこの道を  
眩しい明日を信じ合う 輝く未来へ

数えられないほどの壁を乗り越えて 人は皆成長していくんだ そんな階段を登って 明日へ向かうんだ  
飛び立とう 飛び立とう 友と歩むこの道を 手を取り合い 支え合う 希望の光へ  
羽ばたこう 羽ばたこう 友と歩むこの道を 眩しい明日を 信じ合う 輝く未来へ

## 慶應義塾塾歌

作詞 富田 正文  
作曲 信時 潔

### 一、見よ

風に鳴るわが旗を

新潮寄するあかつきの

嵐の中にはためきて

文化の護りたからかに

貫き樹てし誇りあり

樹てんかな この旗を

強く雄々しく樹てんかな

あ、わが義塾

慶應 慶應 慶應

## 中等部創立七十五周年記念の歌

### 未来への道

作詞 佐藤 駿太  
作曲 和田 大洋

### 一、新しい扉 自らの手で開こう

先輩からの教えを胸に 自分で創り出す道

中庭のバレーボールの音 あふれる笑顔

続けよう あしたへと

### 二、輝く未来 自らの手で築こう

先人からの伝統を胸に 自分で歩き出す道

光るペンマークに通ずる誇りと気品

羽ばたこう 未来へと

### 三、明るい学舎 仲間と語り過ごした

みんなで大切な時間を胸に みんなでつき進む道

切磋琢磨した校友会 深まった絆

翔びたとう 世界へと

## 中等部の歌

作詞 折口 信夫  
作曲 芥川也寸志

### 一 風に ひらめく

色の さやけさ

慶應の旗

いよいよ はえむ

### 二 海の 反射は

三田を 照して

独立の塔

ますます かがやく

### 三 来たれり 今や

自尊の 世代

この我を 見よ

学に そそれり

### 四 今や 自尊の

世代 来たりて

慶應の旗

独立の塔

いよいよ 照らむ

若きは ゆたかなれ